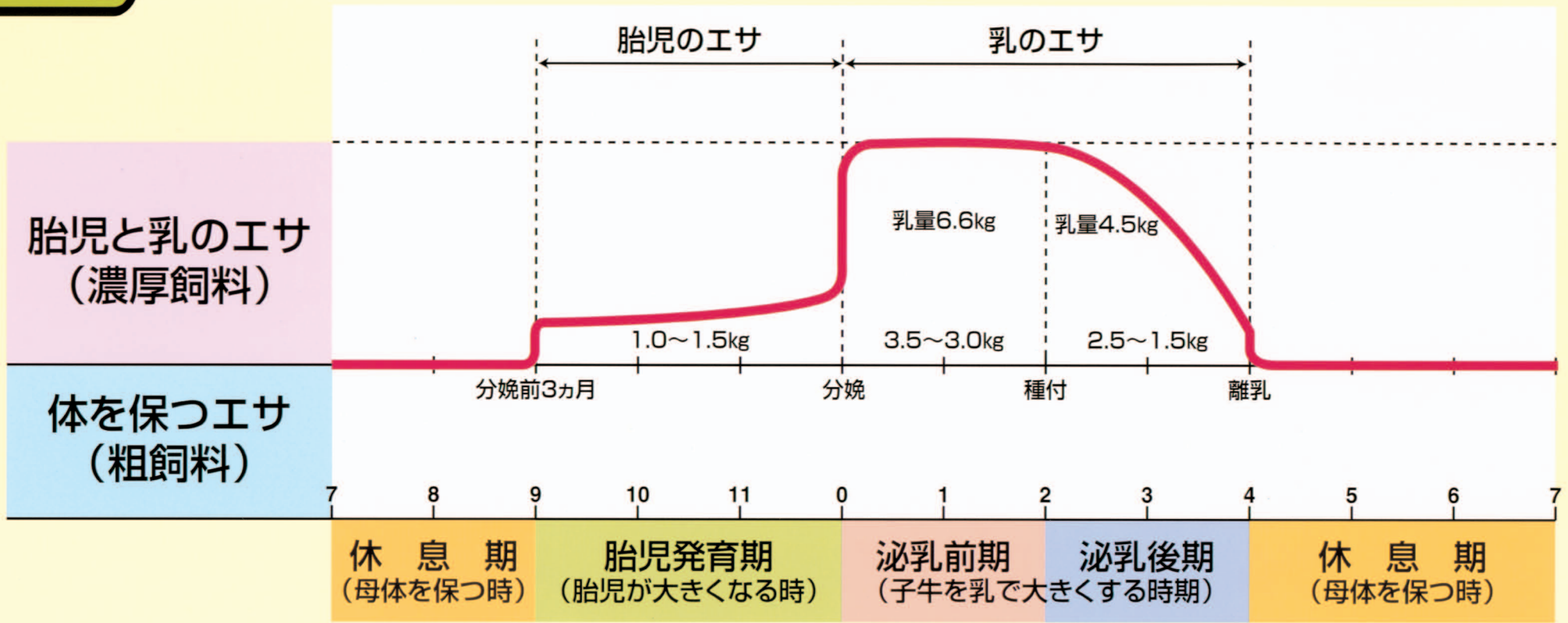


岡山和牛繁殖牛飼育マニュアル

成牛の飼育方

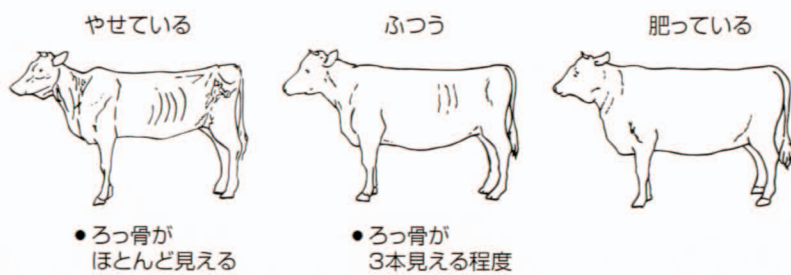
★体重470kg（栄養状態でエサを増減）



給与例	飼料	月齢				
		7	8	9	10	11
給与例1	濃厚飼料(牛じまん)	0kg	1.0~1.5kg	3.5~3.0kg	2.5~1.5kg	0kg
	野草 (イタリアンサイレージ)	15.2 (8.7)	14.6 (9.0)	15.2~15.6 (7.9)	15.6 (8.4)	15.2 (8.7)
	稲わら	3.0	3.0	4.0	4.0	3.0
給与例2	濃厚飼料(牛じまん)	0	1.0	3.5~3.0	3.0	0
	乾草	3.9	4.3	4.6	4.1	3.9
	稲わら	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

留意点

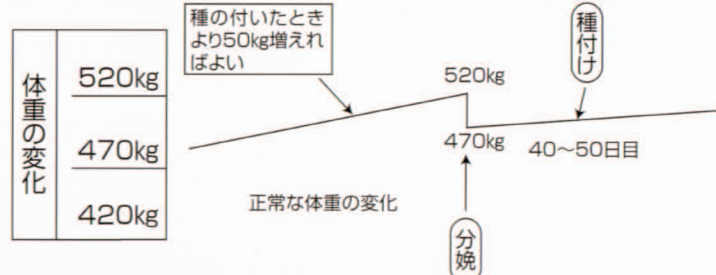
＜栄養状態の見方＞



- ろっ骨がほとんど見える
- ろっ骨が3本見える程度

＜体重の変化＞

母牛の体重の変化に気をつけよう。受胎時より50kg増やそう。



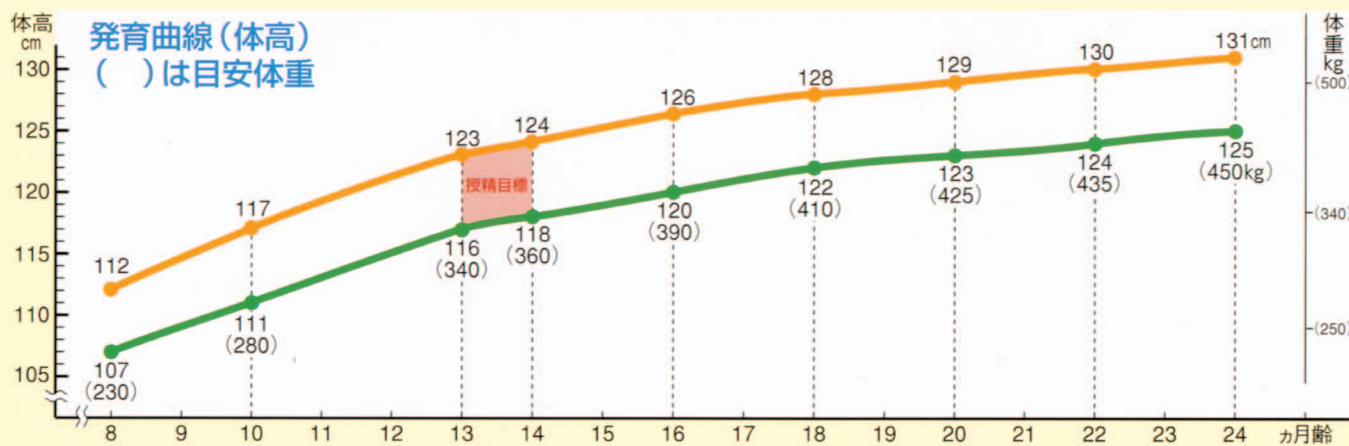
＜管理＞

(1年1産のための)

- 繁殖記録の記入
- 適確な発情発見
- 肝蛭、外部寄生虫の駆虫
- 削蹄
- 運動、日光浴
- やせすぎ、肥りすぎに気をつけましょう
- 超早期離乳又は制限哺乳

育成牛の飼育方

- ★子牛の発育は体高に重点を置き、体重は過肥にならないよう注意する。
- ★授精時期の目標は13~14ヵ月齢、体高116~118cm、体重340~360kg。
- ★受胎後は分娩前3ヵ月から成牛の飼育方に準ずること。



発育推定値

月齢	体高	体重
8	107~112	230~250
9	109~114	255~280
10	111~117	280~310
11	113~119	300~335
12	115~120	325~360
13	116~123	340~380
14	118~124	360~400
15	119~125	375~415
16	120~126	390~430
17	121~127	400~440
18	122~128	410~450
19	122~128	420~460
20	123~129	425~470
21	124~130	430~475
22	124~130	435~480
23	124~131	440~485
24	125~131	450~490

給与例	飼料	月齢						
		8	9	10	11	12	13	14
給与例1	濃厚飼料	2kg	2kg	2kg	2kg	2kg	2kg	2kg
	乾草	3	3	2.5	2	2	2	2
	サイレージ	4	7	10	10	12	12	12
給与例2	濃厚飼料	2	2	2	2	2	2	2
	乾草	4	4	4.5	4.5	5	5	5
	稲わら	1	1	1	1	1	1	1